

平成28年度第1回あま市都市計画審議会議事要旨

■日 時:平成28年11月15日(火) 14時00分～15時30分

■場 所:七宝庁舎2階 大会議室

■出席者:

【委員】

※順不同

職 名	出席者名	備 考
あま市商工会 会長	山 田 精 二	会長
あま市教育委員会 委員長	堀 江 徹二郎	副会長
あま市議会 議長	藤 井 定 彦	欠席
あま市議会 副議長	倉 橋 博	
あま市議会 総務文教委員長	八 島 進	
あま市議会 厚生委員長	加 藤 正	
あま市議会 建設産業委員長	柏 原 功	
美和町土地改良区 理事長	杉 藤 善 廣	
七宝町土地改良区 理事長	室 田 卓 史	
あま市農業委員会 会長	伊 藤 龍 男	欠席
あま市女性の会 会長	村 上 千代子	
愛知県津島警察署 署長	富 田 敏 弘	(代理出席) 勝崎交通課長
愛知県海部建設事務所 所長	渡 辺 博 喜	(代理出席) 塚本企画調整監

【事務局】 6名

【傍聴者】 1名

議事

1 あいさつ

村上市長より審議会開催に際してのあいさつ
議会を代表して倉橋副議長よりあいさつ

2 委員紹介

委員各位から自己紹介

3 協議事項

(1)会長の選出について

会長を山田精二委員に選任

(2)職務代理者（副会長）の選出について

会長から堀江徹二郎委員を副会長に指名

(3)あま市都市計画マスタープラン中間見直し（素案）について

資料1及び資料2について事務局から説明

【質疑・応答】

委員： 今回の審議とは直接関係ないが、参考資料としてあま市の人口動態、南海トラフ地震による浸水が想定されている南部地域の地盤高、空き家対策にかかる位置図など、今回の都市マス中間見直しに関する資料があればいただけないか。

事務局： 都市計画マスタープラン策定委員会（以下「策定委員会」）で協議を行った際の資料を後日、ご用意させていただく。

委員： 地域ごとの人口の増減について説明があったが、その要因は分析されたのか。策定委員会で議論されたのか。

事務局： 詳細な要因分析は行っていないが、3地域の人口動向から、鉄道駅の有無が人口の増減に影響していると客観評価している。

委員： 今後、詳細分析も含めて目標人口達成に向けて進めていただきたい。

副会長： アンケート結果は、地域ごとに少しずつ異なっているが、人口増減の要因を鉄道の有無と評価されているが、アンケート結果の詳細分析をされていれば教えていただきたい。

事務局： 本アンケート結果は、並行して行っているあま市総合計画の後期基本計画策定の成果であり、詳細分析までは行っていない。

副会長： 市街化調整区域の人口減少はやむを得ないと思うが、対策は考えているか。

事務局： 市街化調整区域においては、人口の維持がポイントと考える。今回の庁舎建設計画を契機とした、七宝駅周辺の土地利用の見直しが

その方向性の一つと考えている。地域の皆様の意見を伺いながら、このような人口の維持に向けたまちづくりを進めていきたいと考える。

委員 市街化調整区域においては、高齢化や跡継ぎ問題など課題も多い。世代交代がうまく進み、人口が維持できるような状況を作っていく必要があると考える。

委員 : アンケート結果では、まちづくり不満度、重要度の中で企業誘致も上がっている。企業誘致は雇用を生み、それが人口の定着や維持につながるという考え方だが、企業誘致で新たな企業を呼び込むだけでなく、市街化調整区域内の既存企業の流出を防ぐための土地利用の緩和などの企業支援も必要ではないか。

事務局 : 企業の誘致については、現行マスタープランにおける既存5か所の産業誘導候補地に加え、今回、広域幹線道路4路線において、沿線農地の保全に配慮しつつ開発基盤が整った箇所に限って産業誘導ゾーンとして企業誘致を推進するために土地利用の見直しを行ったところであるが、次回の総見直しに向けて更に検討を進めたい。

委員 : 産業活性化は必要だが、大規模な造成等によって、雨水がもたらす周辺の低い土地への悪影響など、マイナス面も考慮する必要がある。また、空き家については、高齢化の進展により今後も増える。住みやすいまちを維持するために、施策を推進して行って欲しい。

会長 私も起業家の発掘など空き家の利活用に関わっているが、地域も巻き込んで商売が継続的に成り立つような土台の整備、支援が必要であり、難しさを実感しているところである。

副会長 空き家対策の一つとして、民生委員が実施している調査データを用いれば、高齢者世帯のエリアごとの集中度を把握できる。活用してはどうか。

事務局 : 活用できるデータを有効活用し、対策を進めたい。

委員 : 東部地域における道路、交通の方針において観光スポットへのアクセス向上など、道路整備等が掲げられているが、甚目寺観音など観光地周辺では、駐車場不足と考えるため、受け皿の確保の視点も必要と考える。

事務局 市内道路混雑の解消、市内各所へのアクセス向上に向けて、各方面から検討していきたい。

4 その他

- ・次回の審議会は3月下旬を予定している。日程が決まり次第ご案内する。

5 閉会

事務局より閉会のあいさつを行った。